令和５年度　　学 校 経 営 方 針

板橋区立板橋第五小学校長

昭和５年４月２０日に最初の始業式を行った本校は、今年度、創立９３周年を迎えます。よく考え、自ら学び続ける子ども達、温かく力強く、共に子育てをしてくださる保護者の皆様、地域の皆様、親身になって教え導く教職員。皆が一つのチームとなり、「チーム板五小」として、板五小を板橋区で一番の素晴らしい学校にしていきます。

大切にしたいのは、共汗（みんなでする）・継続（続けてする）・徹底（とことんする）！！

１．「　思いやりと笑顔あふれる板五小　」
～すすんであいさつ・ねばり強く学び・ぽかぽか言葉で思いやり～

２．＜夢がつながる学びのエリア（板五小・板十小・板二中）のめざす子ども像＞

〇自ら考え、心身ともに健康で思いやりのある子

＜本校の教育目標＞

〇ともに　高め合う子	互いのよさを認め、励まし合う児童の育成	「徳育」
〇学びを　たのしむ子	「教わる」のではなく、自ら「学ぶ」児童の育成	「知育」
〇明るく　たくましい子	自己肯定感が高く、心身ともに健康な児童の育成	「体育」

３．目指す学校像・児童像・教職員像

目指す学校像	・児童が学ぶ喜びを実感できる**「学んでよかった学校」** ・教職員が互いの力を発揮しやりがいをもって働ける**「勤めてよかった」学校** ・保護者が安心して児童を任せ、成長を分かち合える**「通わせてよかった」学校** ・地域の人が**「誇りに思える学校」**

４．教育目標達成のための５つの基本方針　（□　と◎は、重点方策）

（１）互いのよさを認め、励まし合う子どもの育成（徳育）【ともに高め合う子】

すすんであいさつをし、ぽかぽか言葉で思いやり、自分を大切にするとともに、相手も大切にすることのできる児童を育てていきます。

◎「特別の教科　道徳」では、**「親切、思いやり」**を重点項目として指導していきます。道徳の時間には、「自分だったらどうするか」を毎時間考えさせることにより、正しい道徳的判断力・実践力を高め、より良い人間関係の育成に努めます。

◎「板五の子まなびのやくそく」と「板五の子せいかつのやくそく」の意味を理解し、自主的に守るよう指導します。学級活動の時間に確認したり、議論したりする機会を設け、児童自ら判断し、行動できる力を育成します。

（2）自ら課題に向かい、解決に向け、ねばり強く学ぶ子どもの育成（知育）

【学びをたのしむ子】

◎生活科・総合的な学習の時間には、探究的な学習の充実を図ります。すべての教育活動において、子ども達が自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、まとめ、表現する活動を意図的・計画的に行い、自己学習力を育成します。

◎授業力向上に向け、教員は研鑽・研究に励みます。**「読み解く力の育成」**と**「対話力の向上」**とをテーマに授業革新を図り、児童の**「自己学習力」**を育成し、主体的・対話的で深い学びの実現を図ります。

〇言語能力向上のために、各種コンクールへ応募します。

夏休みの課題・・・櫻井徳太郎賞（３・４年生全員）

いっしょに読もう！新聞コンクール（５・６年生全員）

〇学校支援ボランティアの方々との体験活動を重視したキャリア教育を推進し、体験や経験を通して将来への明るい希望がもてるようにしていきます。

（3）心身ともに健康な子どもの育成（体育）【明るくたくましい子】

体育的活動おいて運動の質的向上を目指します。保健指導、食育にも力を入れて取り組み、自分の体を鍛え、自分の体を大切にする児童を育てます。

◎「ネット依存」の状態に陥ることなく、学校や家庭でのルールを理解して、自分を律して（自律）、上手に情報通信機器を利活用する児童を育てます。

〇日々の給食を通して楽しく感謝して食事をすることや正しく安全に食事をすることを実践する等食育を推進します。

（4）安全で美しい板五小

◎学校の危機管理体制の確認と周知を徹底し、児童の安全に努めます。

〇計画的な安全指導、避難訓練を実施し児童の**危険を予測し回避する能力**を育てます。

〇保護者・地域との連携による登下校の安全確保と事故防止を徹底します。

〇清掃が行き届き、清潔感のある学校を作ります。

（5）保護者・地域とともに歩む板五小

学校、家庭、地域の連携と協働により、児童の健全育成を進めます。

◎ics（板橋区コミュニティ・スクール）委員会と学校支援地域本部を一体的に運営し、地域と協働する学校づくりを推進していきます。